

令和7年度 指定管理施設の管理運営に関する月次評価について

施設所管課名：経済部経済企画課

1 施設概要

施設名称	勤労福祉会館（ヴェルクよこすか）
指定管理者名	カルチャーコミュニティよこすか
指定期間	令和3年4月1日～令和8年3月31日（5年間）

2 月次評価

評価月	評価
4月	- 施設の管理運営は良好に行われている。 4月の全体利用率は29.1%（前回：28.4%）。例年春先は利用率が低下する傾向である中、4月は第5会議室の利用率が大幅に上昇。中には繰り返しご利用している利用者もあり、ご愛顧いただいている。 - 自主事業については、計画どおり滞りなく実施できている。 - 施設の立地を生かした新たな提案も見られ、今後の進捗に期待する。
5月	- 施設の管理運営は良好に行われている。 5月の全体利用率は33.5%（前回：29.1%）。選挙関連で、選挙管理委員会の利用があったことが影響している。 - 自主事業については、ほとんどが計画どおり滞りなく実施できている中、やむを得ずコース中止せざるを得ない講座が1件発生した。参加者へ返金など丁寧な対応を行った結果、クレーム等の発生なく経過した点が評価できる。
6月	- 施設の管理運営は良好に行われている。 6月の全体利用率は59.4%（前回：33.5%） もとより6月は例年実績が好調な時期ではあるが、選挙管関連や健康診断等をはじめとした、一定期間の会場確保を必要とする案件が重なり、さらに利用率が高い結果となった。利用率が6割近い数値となると、希望どおりの予約が取れない利用者が発生し、一般の利用者からご意見もあったが、利用者の用途に沿った別の会場を提案するなど丁寧に対応ができていた。 - 自主事業については滞りなく実施しており、好調。近隣小学校やこども園の協力のもと製作する「七夕飾り」は好評を得るとともに、地域との関係づくりを良好に、地域貢献ができていますと評価する。

7 月	・施設の管理運営は良好に行われている。 ・7月の全体利用率は52.8%（前回：59.4%）となった。 前月に引き続き選挙関連で会場を使用していたことが影響し、高い水準となっている。なお、ホールにおいては一般利用での利用率が向上している。 ・自主事業「オテラ歌手」の歌声講座は大盛況の結果となり、参加者から大変好評を得た。近隣の高齢者施設からも参加者が集まるなど、地域へ影響を与える企画が立案できた点が大変評価できる。 ・津波警報発令という前例のない事態に直面したが、指定管理者の迅速な判断で、いち早く館内利用者の安全確保ができたこと、また、キャンセル等にも柔軟に対応したことは大変評価できる。
8 月	・施設の管理運営は良好に行われている。 ・8月の全体利用率は30.3%（前回：52.8%）となった。 選挙関連の会場確保が終了したことに伴い稼働率が平年並みとなった。なお、選挙関連の収入分を考慮すると、利用料金収入は維持できている。 ・自主事業「親子で折り紙教室」では、折り紙コーディネーターが学びと製作を両立できる場を提供し、参加者から好評を得た。 ・施設設備で予期せぬ不具合への対応が迅速かつ的確であり、また不用品の整理を細やかに行っていることから、施設の衛生・保全に寄与している。
9 月	・施設の管理運営は良好に行われている。 ・9月の全体利用率は37.6%（前回：30.3%）となった。 料金が安価である小規模の貸室や、音楽室などの利用率が好調。より安く、かつ当日駆け込みで利用できる会場のニーズが高まっている。上半期全体の稼働率は40.8%と目標値付近で推移できている。新たに発見されるニーズを手掛かりに、施設の利用率向上に向けての取組を期待する。 ・自主事業はコース制の物を実施中。滞りなく、順調に継続できている。加えて、横須賀総合高校と連携のもと、6階ギャラリーに展示している絵画の入れかえを行った。従来から関係性を継続し、地域に貢献できている点は大きく評価できる。
10 月	
11 月	
12 月	

1 月	
2 月	
3 月	